

## 既存試料・情報の提供に関する情報公開について

西暦 2024 年 11 月 8 日作成

下記の研究機関への既存試料・情報の提供は、病院長の許可を得て実施するものです。

また、当該研究は提供先の研究機関の倫理委員会で承認され研究機関の長からの許可を得ています。

インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とした生命科学・医学系研究に関する指針」に基づき、以下の通り情報公開いたします。

この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。ご自身のデータについて本研究への利用を望まれない場合には、担当責任者にご連絡ください。

研究課題名	頭痛を訴える患者の原因に関する検討
研究期間	2025 年 4 月 1 日 ~ 2027 年 3 月 31 日
提供責任者及び提供者	岡山脳神経内科クリニック 院長 / 岡山旭東病院 脳神経内科非常勤 柏原 健一
既存試料・情報の収集期間	2025 年 4 月 1 日~2027 年 12 月 31 日
研究対象者	2004 年 7 月 1 日から 2005 年 6 月 30 日の間に、に頭痛を主訴として岡山旭東病院を受診した方
研究の意義と目的	頭痛は一般的な脳神経内科外来を受診する患者さんの中で、最も頻度が高い主訴である。頭痛の背景では長らく緊張型頭痛の頻度が高いと言われていたが、実際には片頭痛の頻度が高いと感じる。また、くも膜下出血、脳動脈解離、脳腫瘍など、生命にかかわる頭痛も存在する。急性期の一般病院を受診する頭痛主訴患者の背景を検討することは、より良い頭痛診療につなげていきたい。
研究の方法	2004 年 7 月 1 日から 2005 年 6 月 30 日の間に、に頭痛を主訴として岡山旭東病院を受診した方を抽出し、その最終診断を検討する。
提供する試料・情報	患者基本情報:年齢、性別、確定診断
個人情報の保護	個人情報は削除し、どのデータが誰のものか分からなくして、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、岡山脳神経内科クリニックで保存します。電子情報はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他紙媒体の情報は施錠可能な保管庫で保管します。
試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について	患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される試料・情報の他の研究機関への提供を停止することができます。試料・情報の提供の停止を希望される方は 2027 年 3 月 31 日までの間に下記の問い合わせ先までお申し出ください。
問い合わせ先	岡山脳神経内科クリニック 研究担当責任者: 柏原 健一 連絡先(電話番号) 086-230-1015(平日:9 時~17 時)